



皆様と共に 質の高い医療を目指します

1. 質の高い安全な専門医療を提供するため、努力します
2. 利用する皆様の権利を尊重し、安全な医療を提供します
3. 職員が誇れる地域に根ざした病院づくりを目指します

季節の花
12月



木立蘆薈 キダチアロエ

4000年以上前から健康効果が認められ親しまれて来た多肉植物です。別名「医者いらず」と呼ばれ、内服薬として便秘や胃腸病、喘息の他、塗り薬として外傷や火傷などにも用いられます。花言葉は「健康」「万能」等。

～病院と地域を繋ぐコミュニケーションペーパー～

<http://www.zenshukai.com>

発行 善衆会病院【広報委員会】 〒379-2117 群馬県前橋市二之宮町1381 TEL/027-268-3321(代表) FAX/027-268-3911(連携室) E-mail/mail@zenshukai.com

11月10日、善衆会病院開業以来初の試みとして、来年度採用の試験に合格し、内定となった皆様のお祝いと交流を兼ねて「平成27年度 善衆会病院 内定式」を行いました。総勢20名の内定者、善衆会病院の職員からは院長をはじめ、副院長や各部署の所属長が出席し、内定者を祝い、楽しい時間を過ごしました。

式が始まる前、内定者の皆様はかなり緊張していましたが、式が進むにつれてリラックスもしていき、和やかなムードで迎えた内定者の自己紹介では、これからの抱負や自己アピール、さらには悩み相談?などもあり、意気込みに満ちた内定者の皆様はととも輝いていました。



お祝いと交流を兼ね 内定式を開催しました



内定式終了後、「他の内定者や職員と交流できて良かった」「善衆会で働きたいという意思がさらに高まった」など、嬉しいお言葉も頂け、来年もまたこのような場を設けられればと思っております。

内定式で初顔合わせとなった内定者は、いわゆる「同期」となる存在です。

式が終わった後も、内定者の皆様は会場外でしばらく談話をしており、早くも生まれつつあるその「絆」が、来年度から善衆会病院の力となっていられることを、職員一同楽しみにしております。



外来担当医表

平成26年12月1日～

		月	火	水	木	金	土	
整形外科	午前	一般	関 伊東	柳澤 片山	関 面高	片山 橋本	恩田 生越	中川 橋本 山口(蔵)(第1) 関 中川 (第2) 柳澤 面高 大澤 (第3) 関 生越 (第4) 関 面高 (第5)
		専門			門田 【足関節】			
	午後	一般	生越	恩田 橋本	中川 鈴木	片山	関 面高	
		専門			恩田 ※【脊椎】		恩田 ※【脊椎】	
スポーツ整形外科	午前	一般	木村 ※【予約制】 生越	木村 ※【予約制】 中川	中川 橋本	木村 ※【予約制】 柳澤	伊東 面高	柳澤 片山 (第1) 生越 片山 (第2) 中川 橋本 (第3) 片山 面高 (第4) 柳澤 橋本 (第5)
		専門						群大医師【肩】(第1) 高岸【肩】(第3)
	午後	専門		柳澤 ※【ESWT】			木村 (第1・3)14:00-16:00 ※【統合医療】	
泌尿器科	午前	一般	真下 井上	篠崎 斉藤	岡村 宮澤	真下 岡村	上原	真下 井上(10:00～)
	午後	一般	岡村	上原	真下 宮澤	井上	井上	
		専門	真下 ※【化学療法】				岡村 ※【特殊】	
内科	午前	一般	谷田部 林	生方 林	生方	谷田部 小川	谷田部 生方	林 (9:30～) 櫻井 (第1・3・5) 富澤 (第2・4)
	午後	専門	中島 【循環器】					
外科	午前	一般	福島	遠藤 【消化器外科】	福島 荻原	遠藤	福島 【消化器外科】	荻原
		専門		荻原 ※【NST】			小櫃 【血管外科】(10:00～)	
麻酔科	午前	河野	人見	河野	人見	河野		
皮膚科	午後			太田 (第1・3・5)				

木村病院長の診察及び特殊外来の一部は予約制(※印)です。

4月1日より整形外科午後外来は完全予約制とさせていただきます。整形外科外来初診の患者さまは午前の診察に限らせていただきます。

急な変更がございますので、お問合せください。

受付時間	午前	全診療科 8:30～12:00 (初診は、11:30まで)
	午後	泌尿器科 14:00～16:00 整形外科 15:00～17:00

健康講座のお知らせ

当院では地域の皆様の Quality of life (生活の質)の向上のため、さまざまな健康講座を開催しております。どなたさまでもご参加いただけます。詳細およびお申し込みは企画広報課までお気軽にお問合せください。

申込み先 善衆会病院 企画広報課
TEL.027-268-3321
(月～金/9:00～17:00)

健康講座を開催します

こんなときはどうする?

冬場に家庭で起こりやすい
事故と応急手当



開催日時 平成26年12月27日(土)10:00-11:00

講師 善衆会病院 看護師 石橋 優美

会場 城南公民館(前橋市二之宮町1320)

ヒートショック

靴に物が詰まった

ヤケド

医療法人 社団 善衆会
善衆会病院

〒379-2117 群馬県前橋市二之宮町1381
TEL/027-268-3321(代表)
FAX/027-268-3911(連携室)

<http://www.zenshukai.com>

病院で働く人々



第9回

医療ソーシャルワーカーの一日

病院で働く人々「第七弾」は、地域医療連携室に密着！

当院には、地域医療連携室および相談室を設置しています。その中でも、患者や家族の抱える問題を解決し、サポートする専門家「MSW」の一日を覗いてみましょう！



退院にお手伝いが必要な患者さんの家族に連絡して、面談の約束をします。また介護保険サービスを利用している患者さんには、ケアマネジャー（介護支援専門員）に連絡して入院前の生活について情報提供をしてもらいます。



夜勤の看護師から日勤の看護師への患者さんの病状報告を一緒に聞き、患者さん一人ひとりの病状把握をしています。



新しく入院された患者さんを確認します。話ができる患者さんには直接声を掛けてお加減を伺います。



8:30 病棟朝礼・情報収集

医師、看護師、リハビリテーション科、検査科、薬剤科、栄養科とともに入院患者さんの治療方針や退院後に問題となりそうなことについて話し合います。または支援の進捗について報告します。

9:00 電話連絡

9:30 記録(電子カルテ入力)

患者さんや家族、ケアマネジャーなどから聞き取った情報を電子カルテに記録します。

11:00 患者さんとの面談

外来患者さん、家族からの希望や主治医や看護師からの要請で、相談に応じます。

12:00 休憩

13:30 病棟カンファレンス

患者さん、家族と退院先や退院後の生活について希望を聞き、問題解決について話し合います。介護保険サービスを案内したり、施設を紹介したりします。または患者さんや家族の個々の問題解決のための相談に応じます。

14:00 入院患者さんとの面談

15:00 リハビリ見学

16:00 サービス担当者会議

17:00 記録(電子カルテ入力)・業務終了

患者さんがリハビリを行う様子を家族と一緒に見学して、退院までの課題を話し合います。リハビリのゴールを共有し、必要な福祉用具の準備をしたり介護保険サービスの調整を始めたりします。

退院後に介護保険サービスを利用する患者さんは、退院前にケアマネジャーやデイサービスのスタッフなど各サービスの事業所関係者が集まってサービスの内容について会議を行います。患者さんや家族の要望を聞いて、サービスの計画を立てます。

面談で話し合ったことや会議で決まったことを電子カルテに記録します。

患者さんが安心して治療を受け、生活できるよう、一緒に考えていきます。病気になるって悩んでいること、困っていることなどがあれば、遠慮なくご相談ください。

MSW (MSW:Medical Social Worker)とは…保健医療分野におけるソーシャルワーカーです。病院内で、患者さんや家族の抱える心理的・社会的な問題の解決をお手伝いをしています。相談内容は、入院・転院相談、退院支援、医療費支払い、介護保険・身体障害者手帳申請、通院・入院中の心理不安、セカンドオピニオンなどがあります。当院では、社会福祉士の資格を有した専従のMSWが4名おります。医療や福祉・保健制度、介護保険制度など患者さんやご家族にとっては複雑で分かりにくいことが多いように思われます。「よく分からない」「どうしよう・・・?」と思われた時はお気軽にご相談下さい。



冬到来!「気をつけたい感染症」ノロウイルスにご用心

ノロウイルスとは、ウイルス性食中毒の原因物質です。乳幼児では11月〜12月を中心に急に発生します。

成人ではカキや二枚貝などを生か加熱不足で食べた場合などにみられます。症状が嘔吐・下痢のため嘔吐物や便などからヒトからヒトへの二次感染として発生することもあります。

嘔吐や下痢などの症状は数日でおさまりますが、ウイルスはその後も約2週間〜1か月排泄されます。感染力は非常に強くドアノブや手すり、パソコンのキーボードなどから接触感染もあります。

日頃からノロウイルスなどを意識した予防を心がけてください。



ノロウイルス 5つの予防対策

1 徹底した手洗い



流水と石鹸で手洗い。

2 健康管理



日頃からの手洗い、うがい。

3 食品の加熱処理



二枚貝などノロウイルスの汚染のおそれがある食品は85〜90℃で90秒以上加熱する。

4 適切な汚物の処理



※衣服やタオルなどが汚染してしまった場合は80℃以上の湯に10分漬けた後、通常の洗濯をする。

処理する人は手袋・マスクを装着(できれば使い捨てのガウンやエプロンもあるとよい)。汚染した床や便器などは食用漂白剤をペーパータオルなどに染み込ませ浸すように拭く。嘔吐物の飛散範囲である半径2mを拭き、履物の裏も忘れず拭く。汚物類や拭き取ったペーパータオル、使用した手袋やマスク、雑巾などは再利用せずビニール袋に入れ硬く縛り処理する。

5 環境の清潔保持



多くの人が触れる場所などを中心に消毒する。

親子向け手洗い講座を開催しました。

これから本格化する風邪や感染症(インフルエンザやノロウイルス)の流行に備えて、10月25日に親子で一緒に楽しみながら手洗いについて学べる健康講座

「正しい手洗いでバイ菌“バイバイ”」を開催しました。

蛍光ローションをつけて普段通りの手洗い後と、正しい手洗い後にブラックライトに照らし、普段目に見えない洗い残し(手の汚れ)の違いを確認し、正しく手洗いすることの重要性を体験して頂きました。受講者からは、「子供も楽しく学べて良かったです。」

「これからは、風邪やウイルスが流行る時期なので、教わったことをしっかりできるように心掛けたいです。」など感想が聞かれました。



当院看護師の指導のもとイキイキと、手洗いを体験する子どもたち。きちんと丁寧に洗えるようになりました。